



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 16 日

上場会社名 株式会社淀川製鋼所

(コード番号：5451 東証第 1 部、大証第 1 部)

(URL <http://www.yodoko.co.jp/>)

代 表 者 役職名 取締役社長 氏名 國保 善次

問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 東川 寛 TEL (06) 6245—1113

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内 容)
 引当金の計上基準、法人税等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3 月期 第 1 四半期	42,531	△9.0	2,673	△46.9	3,205	△41.1	1,253	△57.0
18年 3 月期 第 1 四半期	46,746	24.7	5,030	20.9	5,444	25.8	2,916	33.2
(参考) 18年 3 月期	180,035		13,347		14,843		4,592	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年 3 月期 第 1 四半期	7	40	7	39
18年 3 月期 第 1 四半期	17	10	17	09
(参考) 18年 3 月期	26	44	26	42

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年 3 月期 第 1 四半期	203,959		157,450		69.8		840	24
18年 3 月期 第 1 四半期	199,132		135,426		68.0		799	08
(参考) 18年 3 月期	208,917		144,943		69.4		854	83

(注) 18 年 3 月期第 1 四半期及び 18 年 3 月期の「純資産」、「自己資本比率」、「1 株当たり純資産」の数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1 株当たり株主資本」を記載しております。

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高		経 常 利 益		当 期 純 利 益	
	百万円		百万円		百万円	
中 間 期	92,300		7,100		1,800	
通 期	192,200		12,700		4,800	

※上記予想は、発表時現在において入手可能な情報及び計画に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等によって予想数値と異なる場合があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、堅調な企業業績や設備投資の増加基調が続いており、雇用・個人消費も緩やかに回復に向かうなど、順調に拡大基調を示しております。

鉄鋼業界におきましては需要の底堅さはあるものの、原材料価格の急激な上昇とりわけ亜鉛価格はかつてない高水準で推移しており、業績に悪影響を及ぼす状況となっております。このような状況のもとで、コスト上昇について顧客にご理解をいただくべく精力的に販売活動に取り組んでおります。さらに、生産・販売の拡大を目指して輸出販売に注力しており、前年第4四半期の業績低下から脱することができました。台湾子会社の業績は、北米向けの販売の回復もあり順調な改善を見せております。結果、売上高としましては、425億31百万円となりました。

一方、利益面におきましては、営業利益は26億73百万円、経常利益は32億05百万円、四半期(当期)純利益は12億53百万円となりました。これは、本年上期では前年下期での業績低下から回復するという概ね当初見込み通りの推移となっております。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ49億57百万円減少して、2,039億59百万円となりました。その他有価証券の時価評価による評価差額の減少と現金及び預金が減少したことが主な要因です。また、純資産は、1,574億50百万円となり、自己資本比率は69.8%と0.4%上昇しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

昨年下期での業績低下からは脱したものの、原材料価格の高騰は予想を超えるものがあり、台湾子会社を含めまして今期の業績見通しの大きな変動要因と想定しております。かかる状況のもとで、コスト上昇に対応する為の諸策の一つとして引き続き販売価格の改定に取り組み、連結売上高としましては中間期で923億円、通期では昨年を上回る1,922億円を見込んでおります。

当期の連結業績予想としましては、中間期では第2四半期での販売価格改定から営業利益は56億円、経常利益は71億円、中間(当期)純利益は18億円を見込んでおります。通期は下期での販売数量増と販売価格の更なる改定を行うものとしておりますが、原材料価格の上昇もあって、営業利益は108億円、経常利益は127億円、当期純利益は48億円を見込んでおります。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以 上

[参 考]

平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（個別）

1. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期（当期） 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3 月期第 1 四半期	26,296	△5.5	1,586	△46.1	2,060	△37.6	780	△60.8
18年 3 月期第 1 四半期	27,836	23.1	2,941	47.7	3,303	43.2	1,990	39.0
（参考）18年 3 月期	108,614		9,167		12,440		5,543	

	1 株当たり四半期 （当期）純 利 益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期（当期）純 利 益	
	円	銭	円	銭
19年 3 月期第 1 四半期	3	22	3	22
18年 3 月期第 1 四半期	11	37	11	37
（参考）18年 3 月期	31	47	31	45

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3 月期第 1 四半期	168,686	137,469	81.4	789 29
18年 3 月期第 1 四半期	161,980	128,705	79.5	739 94
（参考）18年 3 月期	174,720	140,615	80.5	808 27

(注) 18 年 3 月期第 1 四半期及び 18 年 3 月期の「純資産」、「自己資本比率」、「1 株当たり純資産」の数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1 株当たり株主資本」を記載しております。

3. 平成 19 年 3 月期の業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	54,400	5,400	1,800
通 期	112,100	8,900	3,900

※上記予想は、発表時現在において入手可能な情報及び計画に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結 第1四半期末 (平成18年6月30日)	前連結 第1四半期末 (平成17年6月30日)	増 減	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産	[88,672]	[95,251]	[△ 6,578]	[90,560]
現金及び預金	9,838	13,594	△ 3,756	13,092
受取手形及び売掛金	39,673	43,798	△ 4,125	38,008
たな卸資産	30,652	26,334	4,317	31,196
その他	8,509	11,523	△ 3,014	8,262
固定資産	[115,286]	[103,881]	[11,405]	[118,356]
有形固定資産	64,183	66,886	△ 2,702	64,239
無形固定資産	450	460	△ 10	436
投資その他の資産	50,652	36,533	14,118	53,680
資産合計	203,959	199,132	4,826	208,917
(負債の部)				
流動負債	[24,061]	[32,328]	[△ 8,267]	[25,953]
支払手形及び買掛金	16,235	18,274	△ 2,038	15,402
短期借入金	-	4,600	△ 4,600	-
その他	7,825	9,454	△ 1,628	10,549
固定負債	[22,447]	[16,041]	[6,406]	[23,413]
退職給付引当金	7,643	7,497	146	7,516
その他	14,803	8,543	6,260	15,895
負債合計	46,509	48,370	△ 1,861	49,366
(少数株主持分)				
少数株主持分	[-]	[15,336]	[△ 15,336]	[14,606]
(資本の部)				
資本金	-	23,220	△ 23,220	23,220
資本剰余金	-	23,349	△ 23,349	23,740
利益剰余金	-	87,627	△ 87,627	86,843
土地再評価差額金	-	872	△ 872	302
その他有価証券評価差額金	-	8,009	△ 8,009	17,744
為替換算調整勘定	-	△ 2,094	2,094	△ 1,315
自己株式	-	△ 5,559	5,559	△ 5,591
資本合計	-	135,426	△ 135,426	144,943
負債、少数株主持分及び資本合計	-	199,132	△ 199,132	208,917
(純資産の部)				
株主資本	[127,877]	[-]	[127,877]	[-]
資本金	23,220	-	23,220	-
資本剰余金	23,740	-	23,740	-
利益剰余金	86,516	-	86,516	-
自己株式	△ 5,599	-	△ 5,599	-
評価・換算差額等	[14,479]	[-]	[14,479]	[-]
その他有価証券評価差額金	15,402	-	15,402	-
土地再評価差額金	277	-	277	-
為替換算調整勘定	△ 1,199	-	△ 1,199	-
少数株主持分	[15,092]	[-]	[15,092]	[-]
純資産合計	157,450	-	157,450	-
負債及び純資産合計	203,959	-	203,959	-

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当連結 第1四半期 (18.4.1~18.6.30)	前連結 第1四半期 (17.4.1~17.6.30)	増 減		前連結会計年度 (17.4.1~18.3.31)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	42,531	46,746	△4,215	△9.0	180,035
売 上 原 価	35,917	37,698	△1,781	△4.7	150,477
売上総利益	6,613	9,048	△2,434	△26.9	29,557
販売費及び一般管理費	3,940	4,017	△77	△1.9	16,209
営業利益	2,673	5,030	△2,357	△46.9	13,347
営業外収益	647	515	132	25.6	1,930
営業外費用	115	101	13	13.7	435
経常利益	3,205	5,444	△2,239	△44.1	14,843
特別利益	8	20	△11	△58.4	225
特別損失	73	22	50	221.8	3,602
税金等調整前 四半期(当期)純利益	3,140	5,442	△2,301	△42.3	11,466
法人税等	1,469	1,747	△277	△15.9	5,291
少数株主利益(減算)	416	778	△361	△46.4	1,583
四半期(当期)純利益	1,253	2,916	△1,662	△57.0	4,592